

## 2020年(2020年1月~2020年12月)

### 〈論文〉

- 田村哲也. セラピストがみる脳画像と臨床 理学療法士がみた脳幹・小脳の出血および梗塞の脳画像と臨床現象. 脳卒中リハビリテーション. 2020; 2: 57-65.
- 高屋成利. 脳画像から読み取る障害像と理学療法 (17) 水頭症. 理学療法ジャーナル. 2020; 54: 489-491.

### 〈学会発表〉

- Takaya S. Bridging white matter tract and cortical function using surface-based structural connectivity analysis. The 10th Brain Research Institute (BRI) International Symposium. Niigata, February, 2020
- 芦田俊吾, 吉尾雅春. 頸部脊柱管狭窄症術後、屋外自立に至った症例. 第7回慢性期リハビリテーション学会. 岡山, 2020年2月.
- 松浦千恵子. 身体拘束廃止に対する看護師・介護士の認識と行動の変容・身体拘束患者体験を行って. 日本老年看護学会第25回学術集会誌上開催. 2020年6月
- 高屋成利. スポンサーシップシンポジウム I: MRIによる脳構造評価. 第29回日本脳ドック学会総会. 名古屋, 2020年8月
- 福間一樹, 田中智貴, 高屋成利, 池田宗, 鴨川徳彦, 古賀政利, 猪原匡史. 成人発症焦点性てんかんにおける発作後 SPECT. 第61回日本神経学会学術大会, 岡山, 2020年8月
- 上野奨太, 高屋成利, 吉尾雅春, 橋本康子. 当院回復期における脳血管疾患患者の退院時運動 FIM 予測精度の妥当性の検討. 第57回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都, 2020年8月
- 山浦大輝. 不全脊髄損傷者への病態把握に対する一考察. 第32回大阪府理学療法学術大会. 大阪, 2020年9月
- 後藤諭美, 廣谷和香, 吉尾雅春. 重度小脳・脳幹損傷患者の姿勢制御獲得に対する取り組み. 第32回大阪府理学療法学術大会. 大阪, 2020年9月
- 島村懂子, 吉尾雅春, 森涼子, 大賀久美子. 美容師への復職を目指して. 第54回日本作業療法学会. 新潟. 2020年9月
- 増山貴之. トレッドミルの駆動方式が歩行運動の筋シナジーに与える影響について. 第18回日本神経理学療法学術大会. 京都, 2020年11月
- 上野奨太, 増田知子, 吉尾雅春. 長下肢装具を使用した歩行介助技能に関する意識調査. 第18回日本神経理学療法学術大会. 京都, 2020年11月
- 林敦史, 田村哲也, 吉尾雅春. 変形性関節症を持つ左被殻出血患者に対する理学療法の経験. 第18回日本神経理学療法学術大会. 京都, 2020年11月